

GHてつなぎ荘事業 平成27年度事業報告(案)

1: 運営状況

* 給付対象事業

指定共同生活援助事業

てつなぎ荘 定員7名 満室

てつなぎ抱夢 定員5名 満室

ほんわかホーム 定員6名(障害枠5室・高齢者枠1室) 高齢者枠検証中

指定短期入所事業(てつなぎ荘にて実施) 定員1名

: 事前予約にて随時対応

* 給付対象外事業

一時預かり事業 定員1名 随時対応

: 事前予約にて随時対応

* 利用実績 (別紙参照・GH、短期)

2: サービス体制

* 住居毎の職員配置数及び業務内容

てつなぎ荘 世話人 1名 宿直応援職員数名(他事業所職員 3名)

: 宿直(夜間18時～翌9時)・日勤(祝祭日などの休日時の支援全般)

てつなぎ抱夢 世話人兼務 1名

: 荘宿直者が対応、18時、22時、9時に巡回を行う

ほんわかホーム 世話人 1名 生活支援員 5名(5交代勤務)

: 日勤(日中、9時～18時、生活支援全般)

: 早出(7時30分～16時、生活支援、受診対応など)

: 遅出(13時～21時、生活支援全般)

: 夜勤(16時～9時、夜間支援全般)

* 食事提供体制

調理員 3名 交代制にて対応・不在時は当日担当職員にて対応

3: 重点課題実施報告

職員間の連携強化及びサービスの向上をはかる。

: 毎週月曜日にミーティングを行った。結果、質の向上ができた。

各種研修会に職員が参加(虐待防止、マイナンバー、初任者研修他)

利用者及び保護者向けサービス策として、全利用者に対して居室担当職員を配置

個別に定期的かつ適宜面談を実施した。得た情報は職員及び家族と共有。

苦情や不満などはミーティングで即検討し改善させた。

利用者(当事者)へのサービスの向上

: 個別面談を通して個々のニーズを把握、外出行事、イベントとして実施した。

実績内容(釧路空港、中標津買い物、釧路ジャスコ他、保護者会他)

収益向上をはかる

: 全居室の照明をLEDに換装、消費電力の低下を実現。

新規グループホームを中心とした収支改善案を策定した 次年度実施予定。

保護者説明会を実施予定 改善案を含め全体的に説明の予定。

その他報告

: 利用料の未払いが散見されたため、利用者と個別に面談し対応した。

(別紙1)

平成27年度 利用者の状況等

事業所名 グループホームてつなぎ荘

1 利用者実人数 (単位:人)

区 分	平成27年										平成 28年			年度計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
障害支援区分1及び非該当	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
障害支援区分2	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	4	4	4	5
障害支援区分3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2
障害支援区分4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
障害支援区分5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
障害支援区分6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

注1 障害支援区分ごとに利用した者の実人数を記入すること。

注2 「年度計」欄は、指定共同生活援助を利用した者の実人数を記入すること。(各月ごとの実人数を合算するものではない。)

2 利用者延べ人数 (単位:人)

区 分	平成27年										平成 28年			年度計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
障害支援区分1及び非該当	150	155	120	124	124	120	124	120	124	124	33	124	1442	
障害支援区分2	120	124	120	124	124	150	155	150	155	155	33	124	1534	
障害支援区分3	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	29	31	672	
障害支援区分4	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
障害支援区分5	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	87	93	1098	
障害支援区分6	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	

注1 障害支援区分ごとに利用した者の延べ人数を記入すること。

注2 「年度計」欄は、各月ごとの延べ人数の合計を記入すること。

年間総利用者数 5478
(から の計)

3 平均利用者数算出

$$B / A = \frac{5478}{366} = 15 \text{ C}$$

(小数点第2位以下切り上げ)

4 必要世話人数算出

共同生活援助 $C / 6 = \frac{15}{6} = 2.5$

5 必要生活支援員数算出

区分3	/ A / 9 =	0.2
区分4	/ A / 6 =	0.2
区分5	/ A / 4 =	0.8
区分6	/ A / 2.5 =	0.4
計		1.6

(別紙1)

平成 27年度 利用者の状況

事業所名 てつなぎ荘短期入所

1 利用者実人数

(単位:人)

区 分	平成 27年									平成 28年			年度計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2

注1 「区分」欄は、短期入所のサービス単位を記載し、各区分ごとに利用した者の実人数を記入すること。

注2 「年度計」欄は、指定短期入所を利用した者の実人数を記入すること。(各月ごとの実人数を合算するものではない。)

2 利用者延べ人数

(単位:人)

区 分	平成 27年									平成 28年			年度計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
定 員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
開所日数	22	26	18	12	18	19	26	16	22	16	29	26	250
3	10	8	2	3	5	11	12	7	8	7	14	14	101
2	12	18	16	9	13	8	14	9	14	9	15	12	149

注1 「区分」欄は、短期入所のサービス単位を記載し、各区分ごとに利用した者の延べ人数を記入すること。

注2 「年度計」欄は、各月ごとの延べ人数の合計を記入すること。